

平成 30 年度 一般社団法人親蔦会

第 2 回 理事会議事録

1.開催日時及び場所

- (1)日 時 平成 30 年 10 月 7 日(日) 午後 13:30~15:00
(2)場 所 親蔦会クラブ

2.出席者 理事 15 名・相談役 0 名・監事 1 名 計 16 名

3.付議事項

1. 平成 30 年度事業経過報告に関する件
2. 各委員会活動報告
3. 理事会体制の件
4. 2020 年、親蔦会創立 90 周年記念事業の件
5. その他

4.議事

議事に先立ち、徳田事務長先生に挨拶を頂いた。

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異義なく拍手にて承認された。

白石美弥子、山口かつみ

議題

1. 平成 30 年度事業経過報告の件

事務局より 9 月 30 日現在の収支予算事業別区分内訳書並びに報告書に基づき報告を行った。

本報告の正会員会費は 5 年会費再計算済の値で、レジメ記載の額は実納入額である。

会費納入促進委員会の活躍により、会費収入は昨年度より約 60 万円増加している。活動の詳細は委員長に報告頂く。親蔦クラブの使用料収益が落ちてきている。定期使用者の高齢化が原因の一つであり、今後、新規利用者を開拓していく必要がある。寄付金等は昨年実績より好調に推移している。表の右端に 9/30 現在の予算充足率を表示しているので参考にして頂きたい。

支出は予算通り堅調に推移していると考え。計上済の総会費用と印刷製本支出の 2 件に関し、詳細を別紙にて報告する。総会費用は、謝礼ギター部 3 万円、Y51 山崎氏 1 万円(但し、山崎氏の食事代は親蔦会負担)となり、親蔦会負担¥96,992 となった。

印刷製本支出は蔦印刷代と送料、海外向け送料と振込手数料からなっている。今回、蔦本誌を B5⇒A4 に変更したが、宛先不明者の把握やご夫婦には 1 冊の送付にする等の部数削減策が功を奏し、昨年と比較し 4 万円増で収まった。次号も A4 サイズを継続する。

総会(6/4, 神戸倶楽部)は 71 名参加。しかし、運営委員は 37 名であり、今後運営委員の見直しを検討しないと、総会不成立の可能性も危惧される。

募集中の人材バンク登録者は 9/30:現在 61 名。

毎月実施中のオープンデーにて講演頂く等活動中である。オープンデー実施履歴を添付する。オープンデーは今後も色々計画していくので、多数の参加をお願いする。

2. 各委員会活動報告

各委員長より活動報告を行った。

・総務委員会

向田委員長より報告。親蔦会人材バンクは9/30現在61名登録済。登録者にはオープンデーにて講演等をお願いしている。2020年親蔦会創立90周年記念行事は2020/10/11にポートピアホテルにて実施予定。90周年にちなみ、900名の出席者と900万円の寄付金を目標に今後PRに努める事とする。記念事業としてストークビル親蔦クラブの拡張や図書コーナーの新設等を提案。今後検討する。又、事務所内の備品(会員管理S/W、事務所内PC更新、印刷機更新等)のS/Wバックアップ終了等で更新が必要となった。今後内容検討作業を開始する。

・広報委員会

大江事務局長より報告。9/16(日)オープンデー行事に先立って第一回の編集会議を開催した。検討結果資料を添付するので確認願いたい。原稿の第一締切は年内とする。

・年間行事企画委員会

渡辺委員長より報告。来年、第三回の親蔦会文化祭を開催する。秋頃に親蔦クラブにて土日の2日間かけて実施の予定。詳細は今後検討する。

・会費納入促進委員会

宮原委員長より報告。会費納入率悪化対策の為、Y20、Y34、Y36回生対象に会費納入促進作戦を実施した。結果は3学年で合計35名、55.5万円であった。次年度も別の回生で実施する。

・ホームページ活性化委員会

富士水委員長より報告。ホームページの改良は順次進行中。

・研修旅行委員会

大江事務局長より報告。11/18沼島行旅行、現在35名の申込み有。あと4~5名を募集。

・総会活性化委員会

戸田委員長より報告。来年の総会は6/9(日)塩屋のグッゲンハイム邸に決定。所有者の森本さん(Y14)とアリさんに講演頂く。料理ケータリング等の内容検討中。

3 理事会体制の件

法人登記が完了したので。現体制表を添付する。理事定員に1名の空きがあるので、ふさわしい人材がいれば追加可能である。

4. 2020年、親蔦会創立90周年記念事業の件

山本会長より事業案と記念式典スケジュール案の説明及び各担当の発表があった。又、90周年記念事業に準拠し、かねてよりの懸案事項である定款細則作成の主担当であるY36細川理事から、作業の趣旨及び今後の課題について概要説明があった。今後、他部門も準備活動を開始するものとする。

5. その他

・近畿圏親蔦会会場にて有志の皆様より頂いた寄付金

親蔦会記念事業寄付¥21,000

夢高へ県立学校環境応援PJ寄付金¥14,057であった。夢高宛は事務長先生にお渡しした。

・事務局より、会費・寄付金の現在領収額と昨年の実績を報告。

5. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り
記名捺印する。

平成30年10月10日

議長 山本 幸男 印

議事録署名人 白石 美弥子 印

議事録署名人 山口 かつみ 印